

多治見市立脇之島小学校 第7回学校運営協議会 報告

平成30年12月3日

脇之島小学校 会議室

1 会長(代理) 挨拶

- ・地域の中の学校という意識を育んでいきたい。

2 校長 挨拶

- ・脇っ子フェスティバル年々多くの方が参観されている。中学生も多く来ていた。
- ・愛唱歌の交流を、公民館と行った。
- ・まち作り市民会議では、子どもスタッフが、自分たちで会を進め、自分たちで役割を決めて、充実感をもつことができた。
- ・年2回のQUテスト(自分の生活・意識調査)では、暴力を振るわれる、いやなことを言われるという子が大幅減した。ただ、自分がすごいと言われる子が少ない。学校では、お互いの良いことみつけの機会を設定している。

3 脇っ子フェスティバルを振り返って

- ・各学年らしく素晴らしい発表だった。
- ・高学年が、1年生からの成長ぶりが分かる発表会で感動した。
- ・PTAの方々が、片付けをしていただいて、学校は、とても助かった。ありがとうございました。

4 人材バンクについて

- ・人材バンク説明会を受けて、早速5・6年生のミシンの学習にご支援をいただいている。本日も地域の方4名と教員のOB2名にご支援をしていただき、各班に1名の指導者がいて、学習を進めるのにとっても助かっている。
- ・ボランティアに対する意識・考え方が、人によりとてもちがうので、学校運営協議会の委員さんには、その調整役をやっていただけるとありがたい。
- ・野鳥の話をしていただいた方に子ども達がお礼状を書いたら、とても喜ばれ、感動していただけた。

5 その他

- ・公衆電話のかけ方の講習会をやってもいいのではないか。
- ・まち作り市民会議の少年の主張の審査員を校長から、学校協議会のメンバーから出したい。
→承認される。
- ・資源回収ボックスが、設置される。学校運営協議会の成果の一つとして、広報していきたい。セレモニーも行いたい。12月12日か19日の予定でどうか。

- ・市教育委員会より・地域と学校が双方向で話し合いが進められており、とても良い。

6 校長 挨拶

- ・地域との連携の成果の一つとして、ラジオ体操コンクールに入賞した。全校の前で、表彰を準備している。